

# 府測協ニュース



第54号

編集 広報委員会  
平成19年夏季号

社団  
法人

## 大阪府測量設計業協会

〒540-0012 大阪府中央区谷町2丁目4番5号

谷町センタービル

TEL 大阪(06)6942-7270

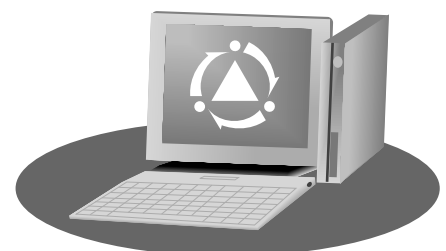
FAX 大阪(06)6942-7273

URL: <http://www.osakafusokukyo.org>

E-mail [oosakass@oak.ocn.ne.jp](mailto:oosakass@oak.ocn.ne.jp)

# 目 次

挨拶	
(社)大阪府測量設計業協会	会長 浅 賀 芳 徳 ----- 2
大阪府都市整備部	部長 福 田 保 ----- 3
国土交通省 国土地理院	
近畿地方測量部	部長 佐々木 久 和 ----- 4
第32回 通常総会 -----	5
平成19年度 事業計画(基本方針・重点施策) -----	7
平成19年度 事業実施計画の概要 -----	9
各委員会の主な活動状況(平成19年1月以降) -----	12
会 議 (平成19年1月以降) -----	23
社団法人 全国測量設計業協会連合会の動き -----	28
全測連・近畿地区協議会の動き -----	29
企業紹介 -----	30
測量法の一部改正及び地理空間情報活用推進基本法の概要 -----	32
平成18年度 大阪府関係分業務受注状況調査 -----	34
<b>随 筆</b> 「非なれど、なんとなく似ている部分のある世界」 -----	36
会員の異動報告(平成19年1月以降) -----	38
平成19年度 役員名簿 -----	39
平成19年度 委員会・部会構成表 -----	40
平成19年度 災害応援組織体制表 -----	41
会員名簿(平成19年8月1日現在) -----	43
発注機関幹部名簿 -----	49
大阪府(平成19年5月21日現在)	
大阪市(平成19年5月 1日現在)	
編集後記 -----	56



## 記念すべき年に



社団法人 大阪府測量設計業協会  
会長 浅賀 芳徳

日本経済は踊り場にいますが、秋口以降には再び堅調に推移するとの予測が一般的ですが、私共測量設計業業界は、依然として厳しい状況が続いているにもかかわらず、「記念すべき年」になるとも言われています。

それは、懸案であった「地理空間情報活用推進基本法」が5月30日に公布され、測量や地図の作成等を行なう事業者、国や地方公共団体が実施する地理空間情報の活用推進に関する施策に協力するよう定められており、具体的には8月頃に発令される「国土交通省令」ならびに11月頃に発表される「基本計画」に基づきますが、基本法の制定に伴い自治体の予算化が推進され、基盤地図情報整備業務の増加が予測されているからです。

又、関連業務として、本年度から3年計画で国土院から発注される「都市再生街区基本調査(土地活用促進調査)」業務は、遅れている都市部の地籍調査の進捗を図り、都市部の土地活用を促進することを目的として、国土交通省土地・水資源局国土調査課が全額国費で実施する業務ですが、平成19年度の募集で調査実施を希望した自治体は全国で43市区町のみですが、うち大阪府内では7市が希望し、全国最多となっています。

この要因は、大阪府は地籍調査の進捗率が低く調査対象地区が多く残っていると共に、大阪府が、昨年4月に制定した「地籍調査促進戦略」に基づき、府下自治体に本調査の活用を積極的に啓発した結果と思われるのですが、本年度予算も残っているとのことですし、次年度以降の事業継続を確実にするためにも、情報の早期収集と伝達に努めると共に、府下自治体に、全額国費である本調査の活用を積極的に働きかけ、事業量の確保に努める所存でありますので、会員の皆さんの更なるご協力をよろしくお願い申し上げます。

# 都市整備部長就任にあたって

～再生から成長へ～



大阪府都市整備部長  
福田 保

この4月に大阪府都市整備部長に就任いたしました。大阪府政や公共事業を取りまく状況が厳しい中、この大役を務めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

皆様方には日頃から大阪府政の推進に、格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。貴協会におかれましては、測量設計技術の調査・研究などを通じ、測量設計業の健全な発展に取り組まれますとともに、昨年、17年ぶりに大阪で開催されました「地図展」に積極的に参画され、多くの府民が地域への親しみを深めることにお力添えをいただきました。

また、地震等災害発生時の測量ボランティアの派遣などの災害応援協定を結んでいただいております。引き続き社会に貢献する協会として、災害復旧活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、わが国経済は、「いざなぎ越え」といわれる着実な回復の道を歩んでいます。大阪経済も、企業経営者や多くの府民の努力、官民一体となってすすめてきた産業再生への取組が相まって、全国を上回るスピードで回復を続け、日本経済の牽引役となっています。

また、本年8月2日には、いよいよ関西国際空港の第2滑走路がオープンします。この好機を最大限活用し、世界、とりわけアジアとの結びつきを深め、大阪のにぎわいづくりと魅力の発信に積極的に取り組んでまいります。

このように、大阪が「再生から成長へ」大きく舵を切ろうとしている今、大阪の都市魅力の向上を図るためには、都市を支えるインフラは、益々重要な役割を担うこととなります。

本府としましては、新名神高速道路をはじめ、第二京阪道路や大阪都市再生環状道路などの高速道路網や、大阪外環状線鉄道などの鉄道網の整備促進に努めています。

加えて、「水都大阪の再生」に向けた取組みとして、大阪市や地元の人々などと連携しながら、水辺の遊歩道や緑化、船着場など、多くの人々が集い、水と接し、歴史や文化とも触れ合える空間づくりを行っています。

また、災害に強いまちづくりを目指し、都市型水害対策に力を入れていくとともに、東南海・南海地震への備えとして、防潮堤や水門などの耐震補強、水門の遠隔操作・監視化、鉄扉の電動化を進めるとともに、津波・高潮に関する情報発信拠点となる津波・高潮ステーション（仮称）の整備にも取り組んでいます。

これらの取組みに加え、道路や河川などで美化活動であるアドプトプログラムなどの府民協働について、活動団体へのフォローなど、継続に力を入れてまいります。

最後に、測量設計業を通じて、建設関連の都市基盤の充実、さらには府民の豊かな生活の実現に向けてご尽力されている貴協会が、今後とも、地域の発展に寄与し、益々ご発展されますことを祈念申し上げます。

## 地方測量部長就任のご挨拶



国土交通省 国土地理院  
近畿地方測量部長 佐々木 久和

本年4月に近畿地方測量部長に就任致しました佐々木と申します。3年ぶりの地方測量部勤務に心機一転して臨む心構えでございますので、よろしくお願ひ致します。

前職在任中より、近畿地域の測量界を巡る状況が全国の中でも特に厳しいことを聞きおよんでおりましたが、こちらに来て改めて関係者の皆様から色々とお聞きしますと、容易ならざる状況であることがひしひしと伝わって参りました。そのような中で、日夜、業務に精励されている測量関係者のご努力に深く敬意を表したいと思います。

国土地理院も、行政機関を巡る大きな改革の波の中で、「測量を司る国の機関のあり方」が厳しく見直され、文字通り身を削りながら新しい姿への変貌を進める途上にあり、地方測量部も例外ではありません。

近畿地域全体を見た場合も、政府・自治体の緊縮財政、グローバル化による産業構造変化、少子高齢化、地域格差の増大など、大きな社会状況変動の中で、歴史に育まれた多彩な潜在能力を効果的に発揮できない状況にあり、各界を挙げて活性化が模索されておりますことは皆様ご承知の通りでございます。

大阪府測量設計業協会ご加入の測量関係者の皆様と近畿地方測量部は、大阪府域における社会基盤整備の一画を担い合う関係であり、これからも協力して大阪府域の発展に寄与していきたいと考えております。

さて、このような厳しい状況下での明るい話題としては、測量と密接な関係にある地理空間情報の活用推進が、社会・経済の活性化施策という観点から改めて注目され、地理空間情報活用推進基本法の制定と測量法の一部改正が実施されたことがあります。公共測量行政の一環として、継続的に基盤的地理空間情報を整備・更新する体制の構築がされ、また、昨年までの3年間で実施された都市再生街区基本調査も、緊急性・必要性の高い地域に絞り追加調査を行う土地活用促進調査という形でさらに延長されることになりました。

これらの新たな事業は、直接的にも間接的にも地域の測量関係者の皆様と密接に関連し、また、更なる展開に繋がっていくものでもあると思います。今年から地方測量部における入札制度が公募型に変更されるなど、少々複雑な部分もございますが、内容を良くご理解頂いたうえで、従来業務に加えてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、大阪府測量設計業協会の皆様の益々のご活躍・ご発展を心よりお祈り申し上げます。

## 第32回 通常総会

第32回通常総会が平成19年5月25日大阪キャッスルホテルにおいて開催されました。

総会への出席は、正会員58社のうち45社(出席24社 委任状によるもの21社)で定款第23条の規程(正会員の過半数)の定足数を満しており、議事に入った。

第1号議案から第4号議案の平成18年度の事業報告・収支決算、平成19年度の事業計画案・収支予算案については、慎重審議のもと、承認された。

第5号議案 役員(監事)の補欠選出は、(株)アサダ(代表者 辻 保彦氏)が選任されました。

引き続き、大阪府総務部契約局職員及び大阪弁護士会所属弁護士による講演が行われた。



総会全景

### 平成19年度 通常総会議事次第

- 1 開 会
- 2 会長のあいさつ
- 3 議長の選任
- 4 議事録署名人選任
- 5 議 事
  - 第1号議案 平成18年度事業報告について
  - 第2号議案 平成18年度収支決算の承認について
  - 第3号議案 平成19年度事業計画(案)の承認について
  - 第4号議案 平成19年度収支予算(案)の承認について
  - 第5号議案 役員(監事)の選任について
- 6 閉 会

## 7 講演等

「大阪府の契約から暴力団等を排除する措置」について  
大阪府総務部契約局契約総務課監察グループ

課長補佐 米田嘉秀氏

### 特別講演

演題 リスク・マネジメント

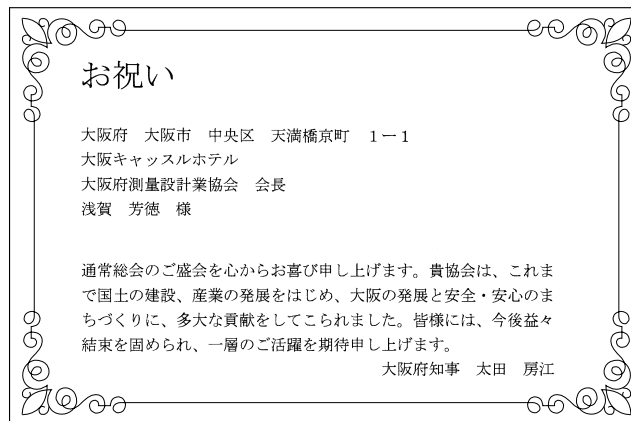
「不当要求に対する対処方法など」について

講師 弁護士 森谷長功氏

大阪弁護士会所属 大阪弁護士会民事介入暴力及び  
弁護士業務妨害対策委員会副委員長

総会終了後、森谷弁護士、顧問の橋本昇治・若林まさお両府議会議員にもご出席いただき、激励の言葉のもと、和やかに交歓会を開催いたしました。

なお、大阪府知事 太田房江氏ほか多数の方々から、お祝と激励の電報を拝受いたしております。



祝電



講演会



交歓会



顧問の橋本昇治府議会議員(94代議長)  
激励のことば



顧問の若林まさお府議会議員(100代議長)  
激励のことば

# 平成19年度 事業計画

## 基本方針

日本経済は景気拡大局面が続いていますが、大阪府が「行財政改革プログラム」で建設事業費の削減方針を打ち出している等、主要顧客である官公庁の事業縮減が影響し、公共事業への依存度の高い私ども業界の市場環境は、依然として厳しい状況が続いています。

このような市場環境ではありますが、「(社)大阪府測量設計業協会」は、その持続的発展のために、新たな会員の加入を促進して組織力を強化し、会員企業が地域社会への貢献度の高い協会の会員として、関係諸官庁から認知される魅力ある協会活動を目指します。

例えば、地域社会への貢献の一環としての防災協定は、大阪府との締結のみならず、近畿2府4県の各測協との応援協定を昨年度締結しましたが、今後は国土交通省近畿地方整備局との協定締結を推進するとともに、「地域に密着した活動の展開」を大阪府と連携して推進します。

また、時代の流れを正確に掴み、最新の情報を素早く的確に会員に伝達します。

例えば「地理空間情報活用推進基本法」の法制化を踏まえて、国土地理院で「測量法」や「公共測量作業規程」の改正が検討されていますし、国土交通省では、市町村に「地籍調査」の早急な実施を促す具体策の検討に、国土審議会でも着手するとのことであり、また、法務省では「地図混乱地域」の高精度地図作成に本格的に取り組む、等の動きがありますので、国土交通省近畿地方整備局、大阪府都市整備部等、各計画機関との意見交換会を、本年も継続して開催し、要望事項を伝えるとともに情報の収集を図ります。

なお、法務省の管轄団体である「大阪土地家屋調査士会」とは、懇談会や大阪府都市整備部用地室との「境界確定業務関係者意見交換会」を通して情報交換を行っていますので、法務省事業の情報を正確に収集し、協調して事業推進が図れるように努めます。

基盤地図情報の整備が促進される等、市場ニーズが変化しています。新しい市場ニーズに合わせた技術を構築し、品質を確保するためには、優秀な技術者の育成が必要であり、若者にとって魅力のある業界にするためにも、日額人件費の下落防止が肝要であります。本年度は測量業務については上昇傾向となっておりますが、今後、設計業務も含め、更なる上昇を目指して、全測連を通じ国土交通省に働きかけるとともに、低価格入札を回避する入札制度の導入を関連自治体に要望していきます。

地方の時代を迎え、我々地元協会に対する期待がますます高まっていますので、独占禁止法を遵守し、地域社会に貢献する協会運営に更なるご協力をよろしくお願いいたします。



## 重点施策

### 関係諸官庁への要望・陳情等

- 1 大阪府及び市町村並びに国土交通省等に、公共事業の安定確保に関する要望を行う。
- 2 大阪府下市町村に、前渡金及び中間金支払制度の採用を要望する。
- 3 大阪府及び市町村に、適正規模の分離発注を要望する。
- 4 大阪府に、入札における最低制限価格制度の導入を要望する。
- 5 大阪府及び市町村に、都市基準点増設の要望を行う。
- 6 大阪府及び市町村に、地籍事業の促進を陳情する。
- 7 (社)全国測量設計業協会連合会並びに全国測量設計政治連盟を通じ、政府に「公共物電子境界確定事業」の新設、及び「地理空間情報活用推進基本法」の推進をお願いするとともに地方公共団体に地域の状況に応じた施策を策定し、早急に実施するよう要望する。

### 会員企業の経営と技術の向上を目指した講習会・研修会等

- 1 会員に対する最新情報の伝達並びに新技術等の教育を行う。
- 2 独占禁止法遵守に関する啓発と教育を行う。
- 3 電子調達(電子入札・電子契約)等講習会を開催する。
- 4 経営者トップセミナーを開催する。

### 継続事業等

- 1 「測量の日」を広く社会にアピールする記念事業を展開する。
- 2 大阪府との「防災協定」に基づき災害訓練を実施し、大阪府との連携を強力に推進するとともに、近畿各府県測協において締結した「大規模災害時における近畿地区府県測協の応援協力に関する協定」に続いて、近畿地方整備局との「防災協定」締結を推進し、地域社会に貢献する。
- 3 大阪府が推進する「GIS大縮尺空間データ官民共有化推進協議会」への提言を継続する。
- 4 大阪府発注の会員受注量実態調査を実施し、分析する。

### 協会運営に関する事項

- 1 会員の増強を図るとともに協会の収支バランスを見直し、安定した協会運営を目指す。
- 2 (社)全国測量設計業協会連合会への会費の低減を要望する。
- 3 「協会活動のあり方」に則した新しい委員会活動を継承して行く。

# 平成19年度 事業実施計画の概要

## 総務委員会

総務委員会に総務部会・厚生部会・調査部会の3部会を設け、次の事業を行います。

### 総務部会

協会運営のため次の事業を行います。

- 1 関係機関等の交流・連絡及び提携事業等
- 2 協会の資質向上を図るための経営トップセミナー研修会(10月中旬予定)
- 3 協会運営に関する事業及び他の委員会に属さない事業

### 厚生部会

会員相互の交流を図るため、福利厚生等に関する次の事業を行います。

- 1 ボウリング大会(平成19年7月13日開催予定)
- 2 O S S会ゴルフコンペ(平成19年10月下旬予定)
- 3 賀詞交歓会(平成20年1月15日開催予定)

### 調査部会

経営基盤の確立及び受注量の増大を図る基盤データを得るため、次の事業を行います。

- 1 大阪府の受注状況調査(平成19年6月下旬)
- 2 経営実態調査及び受注状況調査〈全測連〉(平成19年9月中旬)

## 技術委員会

最近の高度化した測量設計技術を習得し、社会のニーズに応えられるように会員の参加を求め、1部会を設け、次の事業を行います。

### 技術部会

- 1 技術研修会(CPD認定)
- 2 電子入札・契約等手続き事務研修
- 3 大阪府の数量計算支援機能開始の実技研修
- 4 自治体職員に対する測量設計技術者等養成研修

## 広報委員会

協会員相互の情報交換の場を提供するとともに発注機関への活発な活動を行うため2部会を設け、次の事業を行います。

### 情報部会

- 1 ホームページの改訂・維持管理等
- 2 バナー広告の募集

### 広報誌等編集部会

- 1 「府測協ニュース」の発行 夏季号(7月)及び新春号(1月)
- 2 会員名簿の作成(6月1日現在)

## 地域委員会

地域に密着し、ニーズにあった協会事業を行うため、大阪府下を3つの地域に分割し、3部会を設置し全会員がいずれかの部会に所属して事業を行います。

**北部地域部会** (大阪府池田土木事務所・茨木土木事務所管内)

**中部地域部会** (大阪府枚方土木事務所・八尾土木事務所管内)

**南部地域部会** (大阪府富田林土木事務所・鳳土木事務所・岸和田土木事務所管内)

- 1 国の在阪機関・大阪府・市町村・関係団体への「お願書」の要望
- 2 府下市町村へ前渡金及び中間金支払い制度の実施についての要望
- 3 大阪府に入札における最低制限価格制度の導入について陳情
- 4 大阪府及び市町村に都市基準点増設の要望
- 5 大阪府及び市町村に地籍事業の促進の陳情
- 6 国及び関係機関に「地理空間情報活用推進基本法」推進の陳情
- 7 大阪府と連携し、地域に密着した活動を展開

## 特命委員会

### 独禁法遵守特別委員会

府測協会員に対して、独禁法遵守の徹底を図るため、次の事業を行います。

- 1 独占禁止法遵守講習会
- 2 コンプライアンス・マニュアルの見直し
- 3 公共工事の品質確保に関する研修会

### 災害対策特別委員会

平成14年3月大阪府都市整備部と締結した災害応援協力協定に基づき、次の事業を行います。

- 1 大規模な地震災害時の大阪府所管土木施設の測量作業の技術協力
- 2 大阪府が実施する災害対策訓練に協力。
- 3 災害対策模擬訓練を大阪府都市整備部(土木事務所等)の協力を得て実施

### 測量の日特別委員会

測量の重要性を広く国民に認識していただくため、国土交通省国土地理院 近畿地方測量部・大阪土地家屋調査士会及び(社)大阪府測量設計業協会の三者共催で、毎年6月3日を「測量の日」として次の事業を行う。

- 1 「測量の日」啓蒙のためのポスターの作成
- 2 「測量の日」記念講演会の実施
- 3 地図展
- 4 測量機器展示と演習及びシステム展
- 5 測量に興味を持ってもらうための小学生の課外学習

なお、平成19年度は、会場の都合(耐震工事)で、2から5に係る諸事業は、6月14日の木曜日に実施。

## 各委員会の主な活動状況（平成19年1月以降）

総務委員会

委員長 松島 徹

厚生部会

部会長 中森 義和

第20回 府測協ボウリング大会

日 時 平成19年7月13日(金)

場 所 桜橋ボウル

参加人員 44名

	会 社 名	名 前	スコア
男子優勝	(株)扶桑工務所	古 閑 謙 一	383
女子優勝	(株)修成建設コンサルタント	手 束 日出子	345
2 位	(株)ジオテクノ関西	原 田 新 蔵	375
3 位	(株)浪速技研コンサルタント	秋 葉 範 之	358



優 勝 者



## 大阪府技術職員(土木)研修への講師派遣

大阪府では、技術職員の育成・研修に努められており、このたび池田・茨木土木事務所において大阪府の技術(土木)職員を対象に研修会が開催されました。

その研修の一環として測量の専門的な技法等について、当協会あて講師依頼がありましたので、当協会会員企業から講師を派遣いたしました。

日 時 平成19年7月12日(木)  
場 所 大阪府池田土木事務所  
受講者数 67名  
研修内容 GPS測量及び電子平板測量等の実地研修  
派遣会員企業 (株)森本測量設計  
(株)ムロガ  
(株)GIS関西

日 時 平成19年7月17日(火)  
場 所 大阪府茨木土木事務所  
受講者数 70名  
研修内容 GPS測量及び電子平板測量等の実地研修  
派遣会員企業 (株)富士開発コンサルタント  
(株)扶桑工務所  
(株)ムロガ  
(株)GIS関西



研修会風景

平成19年度 地域委員会実施状況

ご挨拶(お願い書)の提出について

当協会が日頃取り組む課題を次のとおり取りまとめ、発注機関である国・府・市町村の担当部・課長等に6月12日から22日までの間で協会会員が直接手渡した。

## ご 挨 拶

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会員をご活用いただき厚くお礼申し上げます。

当協会は、昭和52年大阪府の許可を得て設立され、大阪府下に事業所を置く測量設計業を営む者の公益法人であり、それぞれ高い技術力を持ち、社会的責任と実績を備えた信用ある会員で構成されております。

私どもは、常に新しい時代の要請に応えるべく環境・防災・福祉等に必要な技術や地理情報システム(G I S)の技術、また人工衛星を利用したG P S測量技術など、研修会、講習会、技術発表会を通じて日々研鑽に努めております。

平成14年に、大阪府都市整備部との防災協力協定を締結し、災害時にボランティアで当協会が支援するとともに、平成17年には、大規模災害時における近畿地区府県測協間の応援協力協定を締結し、一刻も早く府民の安全な生活への一助となるような社会的な活動をも展開しております。

つきましては、我々が日頃取り組むべき課題を「大阪府測量設計業協会のお願い」として取りまとめました。当協会員は、これらの課題に対処すべく常に安定的な経営基盤を築く努力を重ねているところでありますが、関係機関におかれましても、この課題につきましてご理解いただくとともに、ご指導の程、宜しくお願いたします。

また、本年度の新しい会員名簿が出来ましたので、お届けいたします。

何卒、当協会会員のより一層のご活用を賜わりますようお願い申し上げます。

# 大阪府測量設計業協会のお願い

## 1 公共事業の安定確保について

測量設計業は、官公需に大きく依存しておりますが、公共機関からの発注額は年々減少しております。この厳しい受注環境の中にあつて、協会員を始め、関連企業は鋭意経営改善に努めているところでございます。今後とも、社会のニーズに応えるべく更なる研鑽に努めますので、公共事業の安定的確保とともに、優れた技術と信用を有する当協会員のご活用について一層のご配慮をお願いいたします。

## 2 適正規模の分離発注について

当協会は小規模経営の会員が大勢を占めております。従つて、大規模な測量設計業務につきましても、技術的に整合性が取れるものならば、適正規模の分離発注をしていただきますようお願いいたします。

## 3 前渡金及び中間金支払制度の採用について

測量設計業務に対する前渡金及び中間金支払制度については、半数に近い市町村において、既に採用をさせていただいております。

小規模経営が大勢を占めております当協会員は、資金繰りも含め経営環境は厳しい状況でありますので、まだ採用されていない市町村におかれましては、是非、採用をご検討いただきますようお願いいたします。

## 4 最低制限価格制度の導入などについて

我々は技術を基本とした競争原理のもと、鋭意経営努力を続けておりますが、近年、厳しい受注環境を反映して低価格入札が指摘され、社会問題ともなっています。これは、我々協会員自身の問題として大いに反省しているところでありますが、低価格入札は品質の低下を招き、ひいては国民の信頼を失うこととなりかねませんので、最低制限価格制度の導入などの対策をお願いいたします。



## 5 都市基準点増設について

測量の基準が世界測地系に変更され、公共測量もこの基準点に対応すべく再整備等が緊急の課題と成っています。基準点網の整備により緊急時の災害復旧を始め、府民からのニーズに的確に対応するなど、多くのメリットが期待できますので、是非、基準点増設をお願いいたします。

## 6 地籍事業の促進について

地籍調査の高精度な成果は、公共事業の円滑化、災害復旧の迅速化、土地取引の円滑化等、各方面で活用することが出来ます。

大阪は全国的にも調査進捗率が低い地域でありますので、是非、地籍事業の促進をお願いいたします。

## 7 地理空間情報活用推進基本法の推進について

現在及び将来の国民が安心して豊かな生活を営むことのできる経済社会を実現する上で、地理空間情報を高度に活用することが極めて重要であることに鑑み、我々協会員は「法の基本理念」に則り、国及び地方公共団体が実施する地理空間情報活用の施策に協力するところでありますので、地域の状況に応じた施策を早急に策定し、推進していただきますようお願いいたします。



大阪府都市整備部 部長・技監へ協会役員によるお願書の提出

# 平成19年度 「お願書」提出担当地区会員名簿

地域委員長 (株)キョウトク

地域	陳情先	社 名		
北 部 地 域	部会長 関西工事測量(株)			
	副部会長 (株)セリオス		提出日	
	豊能・箕面・池田・豊中・能勢・吹田 〔A地区〕	(株)藤原測量設計事務所 (株)池畑測量事務所 (株)ムロガ (株)浪速技研コンサルタント (株)共栄テック (株)森本測量設計 (株)大洋測量設計		6月20日(水)
		茨木・摂津・高槻・島本 〔B地区〕	(株)NIKKO (株)関西シビルコンサルタント (株)扶桑工務所 (株)富士開発コンサルタント 協和設計(株) 秋山測量設計(株) 関西総合コンサルタント(株) (株)共立エンジニアリング (株)アーバン・エース (株)アクタス	

地域	陳情先	社 名		
中 部 地 域	部会長 大建測量設計(株)			
	副部会長 (株)アサダ		提出日	
	大阪市内 〔C地区〕	写測エンジニアリング(株) (株)修成建設コンサルタント (株)日建技術コンサルタント 大手前産業(株) (株)セック ジェイアール西日本コンサルタンツ(株)		6月12日(火)
		枚方・門真・寝屋川・守口・四条畷 〔D地区〕	(株)かんこう (株)ケーシック (株)夏目技術コンサルタント (株)ジオテクノ関西	

地域	社 名		提出日	
中 部 地 域	八尾・東大阪・柏原・松原 〔E地区〕	(株)GIS関西 原測量設計(株) 本州コンサルタント(株) (株)井沢設計 (株)テスク		6月13日(水)

地域	陳情先	社 名		
南 部 地 域	部会長 南海カツム(株)			
	副部会長 富士測量(株)		提出日	
	河内長野市・藤井寺・富田林・羽曳野市・太子町等 〔F地区〕	五洋設計(株) (株)山一技研 日本テクノ(株) 全日本コンサルタント(株) タカヤ工専技術(株) 日原測量(株) (株)阪南コーポレーション (株)ティー・エス・シー (株)セイコー 近畿技術コンサルタンツ(株) 中央復建コンサルタンツ(株)		6月20日(水) ? 6月22日(金)
		堺・泉大津等 〔G地区〕	東洋技研コンサルタント(株) 第一建設設計(株) (株)タカダ 中調査測量(有) (株)ユマニス (株)淀川アクテス	

	社 名	提出日
会長・副会長	(株)GIS関西 (株)キョウトク 中央復建コンサルタンツ(株) (株)かんこう	
	(提出先) ○大阪府 ○国土交通省 近畿地方整備局 ○国土地理院 近畿地方測量部 ○都市再生機構 西日本支社 ○西日本高速道路(株) 関西支社 ○阪神高速道路(株) 等	

## 災害模擬訓練の実施

大阪府都市整備部との災害応援協力協定に基づき、地震等により災害が発生した場合、大阪府の要請により、当協会から災害復旧に必要な測量作業にボランティアで派遣することにしておりますが、大阪府都市整備部が行う災害対策訓練に合わせ、当協会員も参画した。

### ◆平成19年 1月16日(火)の災害模擬訓練

#### 〔池田土木管内〕

##### 【池田土木事務所】

- ・箕面川ダムの堤体変位量の変化について現地測量を行った。
- ・調査班として派遣した会員企業(1社)  
(株)ムロガ

#### 〔茨木土木管内〕

##### 【茨木土木事務所】

- ・茨木亀岡線災害復旧の現地測量を行った。
- ・調査班として派遣した会員企業(1社)  
(株)扶桑工務所

##### 【北部流域下水道事務所】

- ・情報伝達訓練に参画
- ・北部流域で4ヶ所堤防決壊状況調査、1月16日から2日間 延12名の応援要請
- ・(株)浪速技研コンサルタントから茨木土木管内担当会員企業に情報伝達

#### 〔枚方土木管内〕

##### 【枚方事務所】

- ・情報伝達訓練に参画
- ・枚方市尊延寺 一般国道307号他4ヶ所 道路法面の地すべり状況調査、1月16日から2日間 延8人の応援要請
- ・(株)かんこうから枚方土木管内担当会員企業に情報伝達

##### 【寝屋川水系改修工営所】

- ・情報伝達訓練に参画
- ・大阪市・東大阪市で6ヶ所堤防等破損状況調査、1月16日から2日間、延12人の応援要請
- ・(株)かんこうから枚方土木管内担当会員企業に情報伝達

#### 〔八尾土木管内〕

##### 【八尾土木事務所】

- ・情報伝達訓練に参画
- ・八尾市内国道で4ヶ所破損状況調査、1月16日から2日間 延8人の応援要請
- ・本州コンサルタント(株)から八尾土木管内担当会員企業に情報伝達

### 【西大阪治水事務所】

- ・ 情報伝達訓練に参画
- ・ 安治川の鋼矢板護岸の変形について、変形範囲・量を測量 1月16日から5日間 延5人の応援要請
- ・ 本州コンサルタント(株)から八尾土木管内担当会員企業に情報伝達

### 〔富田林土木管内〕

#### 【富田林土木事務所】

- ・ 狭山池災害復旧の現地測量を行った。
- ・ 調査班として派遣した会員企業(3社)  
(株)ティー・エス・シー 日本テクノ(株) 日原測量(株)

### 〔鳳土木管内〕

#### 【港湾局】

- ・ 泉大津旧港 親水護岸調査の現地測量を行った。
- ・ 調査班として派遣した会員企業(1社)  
中央復建コンサルタンツ(株)

### 〔岸和田土木管内〕

#### 【岸和田土木事務所】

- ・ 情報伝達訓練に参画
- ・ 府道大阪和泉南線(虎橋・貝塚市)ほか2ヶ所において、橋梁ジョイント部の破損等発生 1月16日、延べ4名の応援要請
- ・ (株)キュートクから岸和田土木管内担当会員企業に情報伝達



現地測量する協会員

## 「測量の日」記念事業

### (講演会)

日時 平成19年6月14日(木)13:00～15:40

場所 大阪合同庁舎第4号館 2階 第2共用会議室

参加者 207名

挨拶 13:00～13:10

国土交通省国土地理院近畿地方測量部	部長 佐々木 久和氏
(社)大阪府測量設計業協会	会長 浅賀 芳徳
大阪土地家屋調査士会	会長 市原 一勲氏

講演 13:10～14:20

講師 豊中市土木下水道部

道路管理課 主幹 柳川 重信氏

演題 「都市再生街区基本調査成果の活用」

14:30～15:40

講師 大阪城天守閣

主任学芸員 宮本 裕次氏

演題 「大阪城の絵図を読む」

### (展示会等)

- 測量システム展
- 測量機器展
- 地図展
- パネル展示
- 小学生課外授業

6月3日の「測量の日」を記念して、6月14日(木)大阪府中央区の合同庁舎第4号館で、講演会や展示会などの記念事業を行った。

「測量の日」は測量法の施行日が昭和24年6月3日であることから、国土交通省では国民に測量について理解と関心を高め、その重要性を認識していただくことを目的に平成元年に設定された。

この記念事業は、国土交通省国土地理院近畿地方測量部と(社)大阪府測量設計業協会・大阪土地家屋調査士会の三者共催で平成元年から毎年行っているもので今回で19回目を迎えました。

今年の記念講演の講師は、豊中市土木下水道部 道路管理課 主幹柳川重信氏が「都市再生街区基本調査成果の活用」をテーマに豊中市が取り組んでいるF K P測量やG I S運用或いは基本調査の重要性について講演をしていただきました。

また、大阪城天守閣 主任学芸員の宮本裕次氏は「大阪城の絵図を読む」と題し、豊臣時代の大坂城絵図・徳川初期の大坂城絵図・徳川幕府の大坂城絵図・勤番武士のための大坂城絵図等各々の時代に即した大阪城に関わる興味深い歴史についての講演をしていただきました。

講演会場には200人を超える受講者が熱心に聴講されておられました。



講演される 柳川 重信 氏



講演される 宮本 裕次 氏

展示会場では、国土地理院や土地家屋調査士会が地図等の展示をするとともに協会会員による測量機器・測量システム展などを併設して開催し、300人近い来訪者がありました。

また、課外学習として、地元の中大江小学校の5年生35名と大阪府立守口高等職業技術専門校の生徒25名が訪れ、会場では、測量機器等を熱心に見学するとともに担当者に鋭く質問するなど熱気に溢れた会場となった。



展 示 会 場 風 景



# 会 議

## 理事会

### 平成18年度 第9回 理事会

- 日 時 平成19年2月22日(木)
- 場 所 協会会議室
- 議 題
- 1 平成18年度各委員会(部会)事業報告及び平成19年度事業計画案等について
  - 2 平成18年度収支決算見込みについて
  - 3 平成19年度事業計画及び収支予算(案)について
  - 4 発注機関に対する「ご挨拶(お願書)」について
  - 5 会員の退会について
  - 6 その他

### 平成18年度 第10回 理事会

- 日 時 平成19年3月29日(木)
- 場 所 協会会議室
- 議 題
- 1 平成18年度収支決算見込みについて
  - 2 平成19年度事業計画及び収支予算案について
  - 3 第32回通常総会について
  - 4 発注機関に対する「ご挨拶(お願書)」の文案について
  - 5 会員の退会について
  - 6 全国技術責任者会議研修会について
  - 7 その他

### 平成19年度 第1回 理事会

- 日 時 平成19年4月26日(木)
- 場 所 協会会議室
- 議 題
- 1 平成18年度収支決算及び平成19年度収支予算案について
  - 2 平成19年 第32回通常総会について
  - 3 役員(監事)の選出について
  - 4 平成19年度 各委員会の開催日程について
  - 5 会員の入会について
  - 6 「測量の日」の行事について
  - 7 その他



### 平成19年度 第2回 理事会

- 日 時 平成19年6月28日(木)
- 場 所 協会会議室
- 議 題
- 1 平成19年度 第1回 各委員会開催結果について
  - 2 全測連 第47回 通常総会について
  - 3 全測連・近畿地区協議会 平成19年度 第1回定例会について
  - 4 全測連・近畿地区協議会 平成19年度 第1回総合調整委員会について
  - 5 国土交通省 国土地理院 近畿地方測量部長への要望(地区協)について
  - 6 会員の退会について
  - 7 その他

### 平成19年度 第3回 理事会

- 日 時 平成19年7月26日(木)
- 場 所 協会会議室
- 議 題
- 1 平成19年度大阪府都市整備部幹部との意見交換会について
  - 2 「お願書」の提出結果について
  - 3 会員の入会について
  - 4 その他

## 各 委 員 会

### 総務委員会

#### 総務、厚生、調査合同部会

日 時 平成19年 2 月19日(月)  
場 所 協会会議室  
議 題 1 平成18年度収支決算見込みについて  
2 平成19年度事業計画及び収支予算(案)について  
3 その他

日 時 平成19年 6 月 6 日(水)  
場 所 協会会議室  
議 題 1 平成18年度 予算・決算及び19年度予算案について  
2 平成19年度 主な事業について  
3 その他

#### 調査部会

日 時 平成19年 7 月18日(水)  
場 所 協会会議室  
議 題 1 平成18年度 大阪府の受注状況調査について  
2 その他

### 技術委員会

日 時 平成19年 2 月13日(火)  
場 所 協会会議室  
議 題 1 平成18年度収支決算見込みについて  
2 平成19年度事業計画及び収支予算(案)について  
3 その他

- 日 時 平成19年6月11日(月)  
場 所 協会会議室  
議 題 1 平成18年度 予算・決算及び19年度予算案について  
2 平成19年度 主な事業について  
3 その他

## 広報委員会

### 情報・広報等編集 合同部会

- 日 時 平成19年2月16日(金)  
場 所 協会会議室  
議 題 1 平成18年度収支決算見込みについて  
2 平成19年度事業計画及び収支予算(案)について  
3 その他

- 日 時 平成19年6月5日(火)  
場 所 協会会議室  
議 題 1 平成18年度 予算・決算及び19年度予算案について  
2 平成19年度 主な事業について  
3 その他

### 広報誌等編集部会

- 日 時 平成19年7月11日(水)  
場 所 協会会議室  
議 題 1 府測協ニュース(№54号)夏季号の編集について  
2 その他

## 地域委員会

### 地域部会(合同)

- 日 時 平成19年2月14日(水)  
場 所 協会会議室  
議 題 1 平成18年度収支決算見込みについて  
2 平成19年度事業計画及び収支予算(案)について  
3 発注機関への「お願書」の提出について  
4 その他

日 時 平成19年 4月24日(火)  
場 所 協会会議室  
議 題 1 平成19年度の事業実施計画について  
2 地域委員会・部会の構成員について  
3 「お願書」の提出について  
4 その他

### 測量の日特別委員会

日 時 平成19年 5月30日(水)  
場 所 協会会議室  
議 題 1 平成18年度 事業実施状況について  
2 平成18年度 予算・決算及び19年度予算案について  
3 平成19年度 事業実施計画(案)について  
4 その他

# 社団法人 全国測量設計業協会連合会の動き

(府測協が全測連の役員等に就任している事項のみを登載)

## 全国会長会議

- 日 時 平成19年1月25日(木)
- 場 所 虎ノ門パストラル
- 議 題 1 平成19年度国土交通省予算について  
2 その他

## 全測連 内務委員会経営部会

- 日 時 平成19年2月6日(火)
- 場 所 測量年金会館 8階会議室
- 議 題 1 経営実態調査及び受注状況調査の結果について  
2 経営実態調査及び受注状況調査報告書作成について  
3 その他

## 全国技術責任者会議研修会

- 日 時 平成19年3月15日(木)
- 場 所 測量年金会館 2階 大会議室
- 研修内容 1 公共測量作業規程改定の概要について  
2 JPGISの動向と技術強化策について  
3 電子基準点リアルタイム測位の動向について

## 平成19年度 第47回 通常総会

- 日 時 平成19年5月31日(木)
- 場 所 虎ノ門パストラル
- 議 題 (1) 会長表彰  
(2) 議 事  
第1号議案 平成18年度事業報告及び決算の承認について  
第2号議案 「入会金及び会費分担額に関する規程」の一部改正の承認について  
第3号議案 平成19年度事業計画及び予算の承認について  
第4号議案 役員を選任について

# 全測連・近畿地区協議会の動き

## 平成18年度 第2回 事務局連絡会議

- 日 時 平成19年1月26日(金)
- 場 所 シーサイドホテル舞子ビラ神戸(神戸市)
- 議 題
- 1 測量CPD学習プログラムの認定等について
  - 2 事務局連絡会議の開催方法の変更について(検討)
  - 3 その他

## 平成18年度 第4回 定例会議

- 日 時 平成19年2月15日(木)
- 場 所 奈良ホテル(奈良市)
- 議 題
- 1 平成19年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
  - 2 総合調整委員会報告について
  - 3 その他

## 平成19年度 第1回 定例会議

- 日 時 平成19年5月29日(火)
- 場 所 琵琶湖ホテル(大津市)
- 議 題
- 1 平成18年度事業報告及び収支決算について
  - 2 平成19年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
  - 3 その他

## 平成19年度 第1回 総合調整委員会

- 日 時 平成19年6月8日(金)
- 場 所 ホテル日航奈良(奈良市)
- 議 題
- 1 会長会諮問事項について
  - 2 全測連からの情報の伝達について
  - 3 その他

# 企業紹介

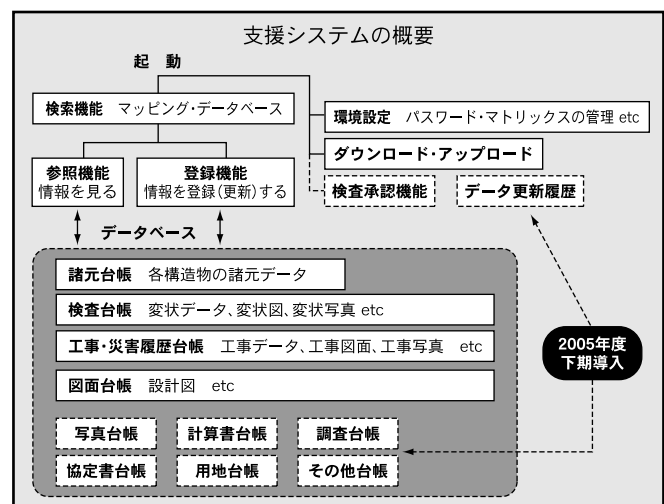
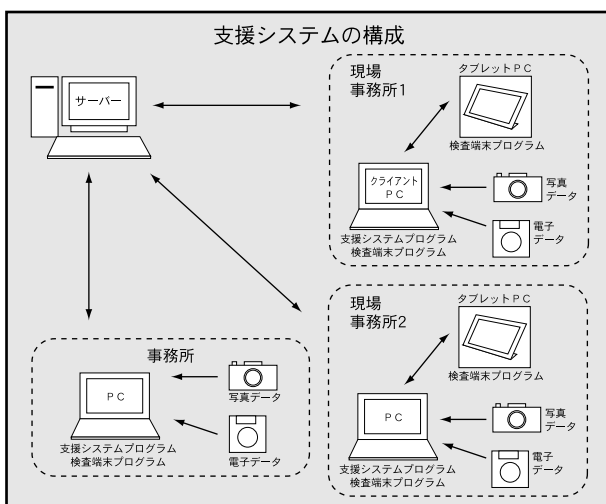
## 阪急阪神東宝グループ UACE 株式会社 アーバン・エース

当社メンテナンス技術グループでは、グループでの豊富な構造物検査実績を活かし、現行の維持管理標準に準じた構造物諸元や検査履歴のデータベース化～現地検査、また、検査実務指導・補修計画の立案を始め、近接工事による構造物の変状計測など、お客様のニーズに応じて、より効率的な構造物の検査・管理を提案し皆様の業務をトータルにサポートします。

### ● 構造物管理支援システムの運用

当社では、平成18年度に改訂された鉄道構造物維持管理標準に適合したデータベースシステム「構造物管理支援システム(※注)」の開発に参画し、その運用を行っています。このシステムは鉄道事業者等で共同開発されたシステムですが、各種構造物の諸元や検査履歴等をデータベース化し検査記録や変状データを蓄積管理していくシステムです。また、併せて開発された現地携帯用端末PC(タブレット型PC)には、現地での診断を支援する目安判定機能を有するなど優れたシステムですが、当社ではさらに実務ノウハウを活かして独自の現地検査運用マニュアルを作成し、コストパフォーマンスの優れた検査業務をご提案いたします。

※注 鉄道総研HP [http://www.rtri.or.jp/raitechcenter/jutaku\\_system1.html](http://www.rtri.or.jp/raitechcenter/jutaku_system1.html)参照



### ● 近接工事による構造物の変状管理

近接工事によるトンネル地下道の断面やクラック等の変状管理における高精度の変形計測が必要な場合は、3Dスキャナー(三次元レーザスキャナー)を活用して、きめ細かい計測管理を行っています。

また、トンネル検査時における内空展開写真撮影作業では、モータードライブによる自動旋回撮影が出来る作業支援システムを独自開発し、安全で低コストな検査業務を実現しています。本システムの主な特長は以下のとおりです。

#### ◆ 軽量コンパクトな機器構成

デジタルカメラ、モータードライブ部、バッテリー部のシンプルな機器構成で人力運搬・組立が非常に容易です。

#### ◆ タッチパネルでの簡単な機器操作

タッチパネル(タブレット型PC)による機器操作で行えます。また、撮影画像はPC画面上で確認できるモニター機能を搭載し、画像確認が確実に行えます。

#### ◆ 画像データの自動整理及び画像結合機能

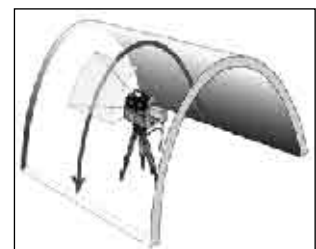
専用ソフトにより撮影データはPCへ自動取込、自動整理、及び画像の自動結合機能を搭載しており、面倒な写真整理作業を大幅に軽減します。



3Dスキャンによる地下道計測例



トンネル内空撮影システム



自動旋回撮影イメージ

阪急阪神東宝グループ  
UACE 株式会社 アーバン・エース  
建設コンサルタント・一級建築士事務所

本社 〒530-0012 大阪市北区芝田1-4-8 北阪急ビル4F  
都市土木部 メンテナンス技術グループ TEL06-6359-2754  
<http://www.uace.hankyu.co.jp>

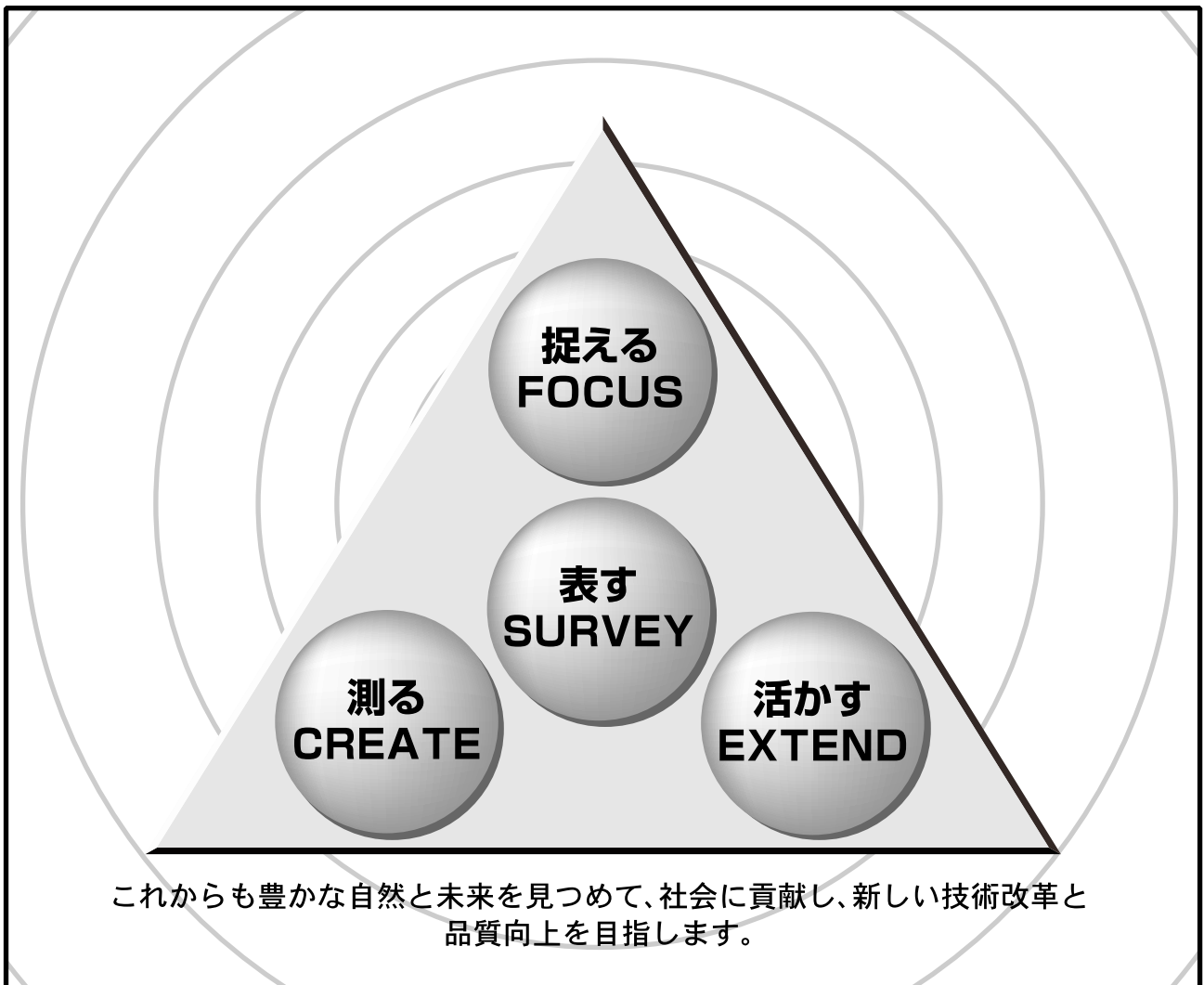
## 株式会社 ジオテクノ関西



私たちは、航空写真測量・地理情報システム・GIS関連・オルソフォト作成・データ整備・システム開発を主力商品としております。

測量に係わることについては、なんなりとお申し付けください。

「信頼させるコンサルタント会社」を信条に技術力で力いっぱいサポートします。



## 株式会社 ジオテクノ関西

〒530-6029 大阪市北区天満橋1-8-30 OAPタワー29F  
TEL06-4801-0207 FAX06-4801-0208





# 測量法の一部改正及び地理空間情報活用推進基本法の概要について

国土地理院 近畿地方測量部

## 1 測量法の一部改正について

測量法の一部を改正する法律案が、平成19年4月13日の参議院本会議において、5月17日衆議院本会議において、いずれも全会一致で可決され、「測量法の一部を改正する法律」が成立し、5月23日に公布されました。

測量法は、昭和24年6月3日法律第188号をもって公布され、これまで大きな改正としては、昭和36年の測量業の登録制導入、平成13年の世界測地系導入における測量基準等の改正、平成15年の測量専門養成施設における指定制度から登録制度への改正などがあります。

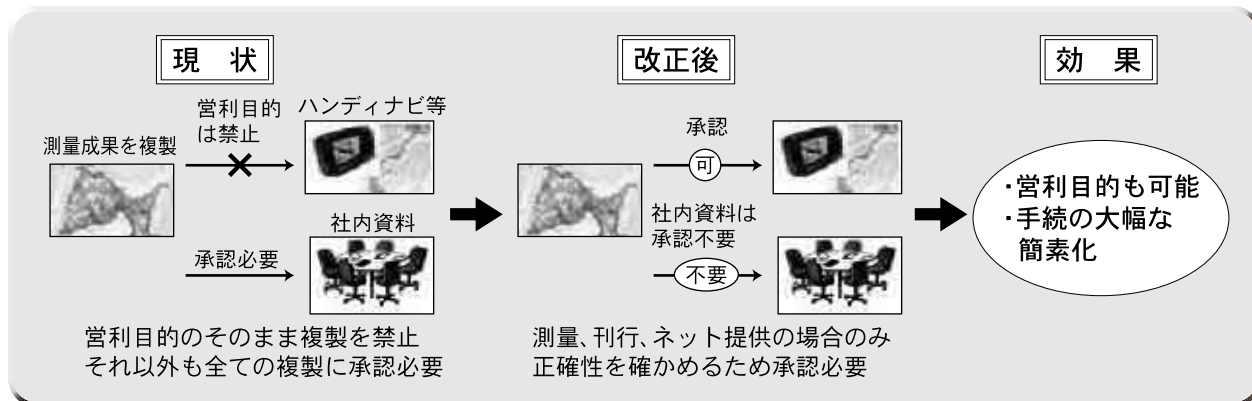
今回の測量法の改正は、測量において得られた成果の活用を一層促進するため、国が作成した地図等の基本測量の測量成果をインターネットによっても提供する制度の創設、地図等の測量成果の複製等に係る規制の合理化等を行うものであり、より国民の利便性を考えて改正されています。

改正の概要としては、以下のとおりです。

### ①国が保有する地図等のインターネットによる提供（ア. デジタル地図の広範な利用の促進）

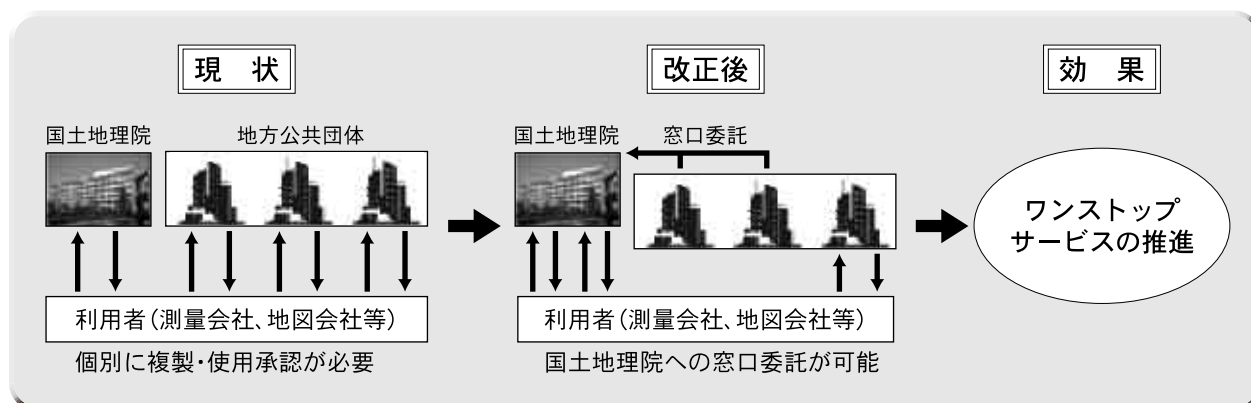


### ②測量成果の複製承認に係る規制の合理化（イ. 複製承認等の手続の簡素化）



### ③測量成果のインターネット上でのワンストップサービス

(ウ. 測量成果のインターネット上でのワンストップサービスを早期に実施)



#### ○その他

・基本測量、公共測量において永久標識を設置した場合のインターネット等による公表 等

## 2 地理空間情報活用推進基本法の概要について

地理空間情報活用推進基本法が平成19年5月23日に成立し、同30日に公布されました。その後3ヶ月以内に施行されるとともに基盤地図情報の項目を定める省令等もあわせて制定される予定です。

この法律の目的は、現在及び将来の国民が安心して豊かな生活を営むことができる経済社会を実現する上で地理空間情報を高度に活用することを推進することが極めて重要であることにかんがみ、地理空間情報<sup>※1</sup>を活用する社会を実現し、地理空間情報の活用の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、地理空間情報の活用の推進に関する施策に関し基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務や事業者の努力等を明らかにするとともに、地理空間情報の活用の推進に関する施策の基本となる事項を定めるものです。

これによって、行政の効率化・高度化、防災対策等の安全安心の確保、国民生活の利便性の向上、新産業・新サービスの創出等が図られていくことが期待されます。

なお、地理空間情報のうち、電子地図上における地理空間情報の位置を定めるための基準となる測定の基準点、海岸線、公共施設の境界線、行政区画その他の国土交通省令で定めるものの位置情報のうち、国土交通省令で定める基準<sup>※2</sup>に適合するものであって電磁的方式により記録されたものである基盤地図情報は、いわゆる電子白地図の骨格的な要素であることから測量法と大きく関係してきます。

今後は、国や地方公共団体において地理空間情報の活用の促進に向けた施策が進められていくことでしょう。

※1 空間上の特定の地点又は区域の位置を示す情報及びそれに関連付けられた情報。

※2 現在検討中。

# 平成18年度 大阪府関係分

# 業務受注状況調査表

会員数……………57  
 提出総数……………40  
 受注業務 有……………32  
           無……………8

部 局 名	都 市 整 備 部				環 境 農 林 水 産 部				住 宅 ま ち づ くり 部			
	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル
件数及び金額 3,000千円未満	件 33	件 39	件 1	件 —	件 4	件 10	件 —	件 —	件 2	件 2	件 1	件 —
	千円 63,769	千円 109,684	千円 1,034	千円 —	千円 8,938	千円 11,948	千円 —	千円 —	千円 3,100	千円 3,615	千円 2,000	千円 —
3,000千円以上 10,000千円未満	件 27	件 54	件 —	件 —	件 —	件 2	件 —	件 —	件 3	件 3	件 —	件 —
	千円 121,254	千円 323,642	千円 —	千円 —	千円 —	千円 16,368	千円 —	千円 —	千円 14,900	千円 15,120	千円 —	千円 —
10,000千円以上	件 1	件 12	件 —	件 —	件 —	件 —	件 —	件 —	件 —	件 1	件 —	件 —
	千円 11,130	千円 204,421	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 25,000	千円 —	千円 —
合 計	件 61	件 105	件 1	件 —	件 4	件 12	件 —	件 —	件 5	件 6	件 1	件 —
	千円 196,153	千円 637,747	千円 1,034	千円 —	千円 8,938	千円 28,316	千円 —	千円 —	千円 18,000	千円 43,735	千円 2,000	千円 —

水 道 部				そ の 他				合 計			
測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル
件 2	件 3	件 —	件 —	件 6	件 14	件 —	件 1	件 47	件 68	件 2	件 1
千円 3,220	千円 3,435	千円 —	千円 —	千円 4,671	千円 40,686	千円 —	千円 1,200	千円 83,698	千円 169,368	千円 3,034	千円 1,200
件 3	件 3	件 —	件 —	件 4	件 3	件 —	件 —	件 37	件 65	件 —	件 —
千円 15,150	千円 10,573	千円 —	千円 —	千円 22,653	千円 16,550	千円 —	千円 —	千円 173,957	千円 382,253	千円 —	千円 —
件 —	件 1	件 —	件 —	件 —	件 —	件 —	件 —	件 1	件 14	件 —	件 —
千円 —	千円 16,800	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 11,130	千円 246,221	千円 —	千円 —
件 5	件 7	件 —	件 —	件 10	件 17	件 —	件 1	件 85	件 147	件 2	件 1
千円 18,370	千円 30,808	千円 —	千円 —	千円 27,324	千円 57,236	千円 —	千円 1,200	千円 268,785	千円 797,842	千円 3,034	千円 1,200

※組織の統廃合により、前年度比率は省略。

部 局 名	業 種 別	土 木 部				環 境 農 林 水 産 部				企 業 局			
		測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル
平 成 17年度	前年度 比 率	% 117.8	% 123.6	% —	% 45.9	% 53.8	% 112.8	% —	% 28.8	% —	% 94.6	% —	% —
	金 額	千円 298,321	千円 844,359	千円 —	千円 3,100	千円 13,198	千円 53,123	千円 —	千円 400	千円 —	千円 12,749	千円 —	千円 —
平 成 16年度	前年度 比 率	% 115.8	% 100.5	% —	% 35.5	% 477.1	% 158.4	% —	% —	% —	% 31.7	% —	% —
	金 額	千円 253,339	千円 683,383	千円 —	千円 6,749	千円 24,542	千円 47,075	千円 —	千円 1,390	千円 —	千円 13,470	千円 —	千円 —
平 成 15年度	前年度 比 率	% 74.1	% 80.8	% —	% 71.6	% 63.5	% 39.4	% —	% —	% 19.8	% 598.9	% —	% —
	金 額	千円 218,798	千円 679,855	千円 —	千円 19,008	千円 5,144	千円 29,719	千円 —	千円 —	千円 930	千円 42,520	千円 —	千円 —

水 道 部				そ の 他				合 計			
測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル	測 量	建設コンサル	地質調査	補償コンサル
% 576.8	% 646.2	% —	% —	% 52.5	% 442.2	% 344.6	% —	% 100.7	% 137.3	% 496.6	% 10.8
千円 38,000	千円 34,768	千円 —	千円 —	千円 68,535	千円 121,506	千円 9,683	千円 —	千円 418,054	千円 1,066,505	千円 9,683	千円 3,500
% 24.1	% 9.0	% —	% —	% 97.9	% 65.5	% 70.3	% 675.7	% 107.6	% 91.0	% 49.0	% 143.8
千円 6,588	千円 5,380	千円 —	千円 —	千円 130,483	千円 27,479	千円 2,810	千円 24,391	千円 414,952	千円 776,787	千円 1,950	千円 32,530
% 186.8	% 209.1	% —	% —	% 144.1	% 33.0	% 100.0	% 8.7	% 92.8	% 87.1	% 90.7	% 33.2
千円 27,300	千円 59,912	千円 —	千円 —	千円 133,301	千円 41,976	千円 4,000	千円 3,610	千円 385,473	千円 853,982	千円 4,000	千円 22,618

# 非なれど、なんとなく似ている部分のある世界

琵琶湖競艇場から

近畿技術コンサルタンツ 株式会社  
技術顧問 杉本 良作

競艇レースにおいて、水面上にスタートラインも、コースラインも引けないことは物理的には当たり前です。

このような、私たちの世界とは無縁の事柄から話を始めさせて戴きますが、私が競艇について、特に内部環境について、ルール等について詳細に知っている訳ではありません。

普通に競馬の馬券を買う人、競輪で車券を買う人、競艇で舟券を買う皆さんと同程度の知識しか持ち合わせて居ないと思います。

しかし、こと競艇に関しては、皆さんとは異なる状況「環境と表現するのがいいかもしれませんが」、私は土・日・休日等を過ごしています。

考え方によっては、幸か不幸かを別にしまして、琵琶湖岸の住まいの3階の窓から、目の前30mから50mに琵琶湖競艇場のスタート地点があるのです。

そのスタート地点から、(もちろん水面にはラインはありません。)真直に前を向いて競走コースが延びています。当然ある程度走りますと艇はUターンをして、真直に私の方に向かって帰ってきます。

競艇は休日のほぼ半分は開催されるので、家の中から自然体でレースを眺める日が多くなっています。窓を開けて置くと、もちろん『生』のエンジン音が体に響く日もあります。風向きによっては、競艇場の中に居るよりもレース感と迫力があります。

暇を持て余しながらベランダからレースを眺めていますと、選手間の約束事が、選手間の暗黙らしきルールが、なんとなく理解できるようになってきました。

## 1 スタートまでの準備について

六艇が必ず競走の前に試走をします。試走は競艇ファンに本レースでの個々の艇のスピード

と、走り方、並び方を展示することを主な目的としています。まず六艇がピットからスタート場付近まで同時にスタートしてファンの前に現れます。本走は、もちろんですが試走でも立ち後れは致命傷になります。我が業務での出だしの遅れと同じ意味を持っていました。競艇ではこれをピット離れと言いますが、これが得意な選手もいれば、時々ミスをする選手もいます。

私達の業務における情報収集の遅れの場合と同じで、遅れることは負けに直結します。また本スタートの時もスタートラインまで行くためのスタートに失負した選手は良い条件を得るための自己主張をすることが出来ません。競艇には自己主張をする場があるのです。

まず本スタート前のスタートに失負すると自己主張がほとんど出来ず、本人にとって一番不利な場所しか残らず、不利な場所しか空いていない状況になります。

私がベランダから眺めているだけでも、なんとなく雰囲気伝わります。その結果当該選手も緊張感が少し抜けた雰囲気を漂わせます。舟券を買っているファンも、何となく、ため息をつきます。スタート前の失負は、ほぼこのレースの終わりを意味します。

## 2 競艇選手の自己主張

### 2-1 スタートの並び方について

競艇は並び方により優劣に差がでます。一般的には1コース「内側」が一番有利で外へ行くほど不利となり6コース「外側」が一番成績が上がらないのが現状です。

コース順は主催者がレース毎に1番から6番まで、

います。しかし12レース中、数レースは主催者決定とは異なるコース取りとなります。必ずしも1コースのナンバーを持っている選手が1コースに入れるとは、限りません。

スタートの試走と本スタートの準備で出遅れると、コース順が変わるのは当然ですが、同時にピットからスタート前付近に到着した選手達は、これでスタートの準備が完了したわけではなく、これからの約一分間が選手にとっては一番大切な時間なのです。

この約一分間に選手達は自己主張をします。舟券を買っているファンは自分の推理が合っているかどうか、まずハラハラする一瞬です。

六艇の選手は相手を考え、自分にとって一番走りやすいコースをそれぞれが持っています。一方主催者はコース番号を前日から発表しておりファンも知っています。各選手とも勝つためには簡単に妥協はできません。選手は色々な条件を考慮して、この約一分間に自己主張をします。主張する条件としては、最近の自分の成績、クラス別の変動、決勝にむけての当確、相手との過去の競り合い等があります。

## 2-2 自己主張の仕方について

舟券を買ったファンの前で自分の主張を約一分の間に、競走相手のメンバーにしなければなりません。もちろん水の上の船の上です。携帯もメールもありません。声も出せないと思います。ファンの注目の的の中ですので、素振りもままなりません。しかし約一分間の間に、主張する人は持っている雰囲気主張をします。そして微妙な動作の行為は終わります。終わると個々の選手は1から6コースに散っていきます。私はこれを勝手に「無言の話し合い」と名付けています。常にそのスムーズさに感心します。統計的に自己主張を多くの機会にする選手と、しない選手についての数字は少し勉強すれば傾向が解ります。

“通”の競艇ファンは知っていますが、それでも、その傾向を持つ選手が、常に主張するとは限っていませんので、ファンの推理は難しくもなり楽しくもなります。

## 2-3 コース順の決定の後

まだまだレースはスナリとは行きません。

スタートまでに駆け引きがあります。

私は選手の行動によって、2つのグループに分けることが出来ます。このレースに強い意欲を示す選手と、無難にこのレースをこなそうとする選手を、何となく何百回も見ていますと解るようになっていきます。

競艇のレースにはスタートラインはありませんが、コースに線が引いてあるわけでもありません。コースに線がないのでコース幅についての主張もあります。ここでも選手は無言で自分の幅を主張します。コース幅の広く取れた選手もいれば、狭い選手も出てきます。

## 3 スタート

さあスタートです。もちろんスタートは、制限時間内では早ければ早いほど良い結果となるのは当然です。競走ですから、隣の選手にスタートを合わせれば、それだけで必ず少しだけ遅れてしまいます。しかし体調が優れない等の意欲のない選手は、隣の選手のスタートに合わせてます。私にはそのように写ります。たまに遅れた方が良い時もありますが、それは偶然です。どうしても勝ちたい時にはフライングも起きます。

## 4 ゴールに向かって

スタートを切ってからゴールに向かって、まだ色々ありますが、私の好きな競艇は多くのファンが、舟券を手にもって熱い眼差しで声援している真ん前でプレーが実行されています。そして勝った選手の多くの談話は「スタート」する前の艇のエンジン、プロペラの整備に成功し、思い通りのスタートがきれたと話しています。

終わりに、スタートまでの艇の動かし方を舟券なしに眺めていると、何号艇が頑張りそうかが推定でき、勝敗の行方もかなり当たります。しかし私の推理は舟券の締め切り後ですので勝ちには役にはたちません。念のため。



# 会員の異動報告

(平成19年1月1日以降のものについて収録)

## 1 入会

会社名	代表者名	所在地	入会年月日
(株)ジオテクノ関西 大阪営業所	中島 浩	〒530-6029 大阪市北区天満橋1-8-30 OAPタワー29F	平成19年5月1日
(株)オーエス	西田 茂弘	〒590-0032 堺市堺区西永山園6-3	平成19年8月1日

## 2 退会

会社名	代表者名	所在地	退会年月日
第一測量設計(株) 大阪支店	横井 光晴	〒556-0023 大阪市浪速区稲荷1-12-20	平成19年3月31日
(株)ワールド 大阪支店	田中 敏也	〒530-0043 大阪市北区天満1-16-8	平成19年3月31日
新都市設計(株)	宇野 浩	〒564-0001 吹田市岸辺北5-21-4	平成19年3月31日
(株)八木測量設計事務所	吉村 猛	〒534-0021 大阪市都島区都島本通3-13-2 吉村ビル	平成19年5月31日
(株)大同技研 コンサルタント	池川 義彦	〒537-0024 大阪市東成区東小橋1-18-1 松下ビル	平成19年6月30日

## 3 代表者の変更

会社名	前任者	後任者	異動年月日
(株)トプコン販売 大阪営業所	石毛 克典	村上 隆	平成19年4月1日
(株)関西シビル コンサルタント	黒川 義範	山田 裕一	平成19年6月20日

## 4 所在地の変更

会社名	新所在地	異動年月日
大手前産業(株)	〒540-0004 大阪市中央区玉造1-14-14 原内ビル2F	平成19年4月1日

## 平成19年度 役員名簿

役 職	氏 名	会 社 名	電 話 番 号
会 長	浅 賀 芳 徳	(株) G I S 関 西	06(6110)2120
副会長	休 徳 秋 月	(株) キ ュ ー ト ク	06(6578)2001
同	石 川 利 行	中央復建コンサルタント(株)	06(6160)1139
同	小 坂 敏 雄	(株) か ん こ う	06(6935)6910
常務理事	松 島 徹	(株)修成建設コンサルタント	06(6452)1081
同	尾 崎 久 一	東洋技研コンサルタント(株)	06(6886)1081
同	志 馬 二三夫	(株) ケ ー シ ッ ク	072(846)4641
理 事	青 木 寛 章	(株)浪速技研コンサルタント	072(623)3695
同	中 森 義 和	日 本 テ ク ノ (株)	06(6346)4466
同	白井田 輝 雄	協 和 設 計 (株)	072(627)9351
同	土 橋 國 宏	写測エンジニアリング(株)	06(6768)0418
同	望 月 進	本州コンサルタント(株)	072(992)1451
同	寺 田 敏 春	全日本コンサルタント(株)	06(6646)0030
監 事	辻 保 彦	(株) ア サ ダ	06(6977)0055
同	瀧 本 康 洋	瀧 本 会 計 事 務 所	0742(24)7712

# 平成19年度 委員会・部会構成表

会長 浅賀 芳徳 (株式会社GIS関西)

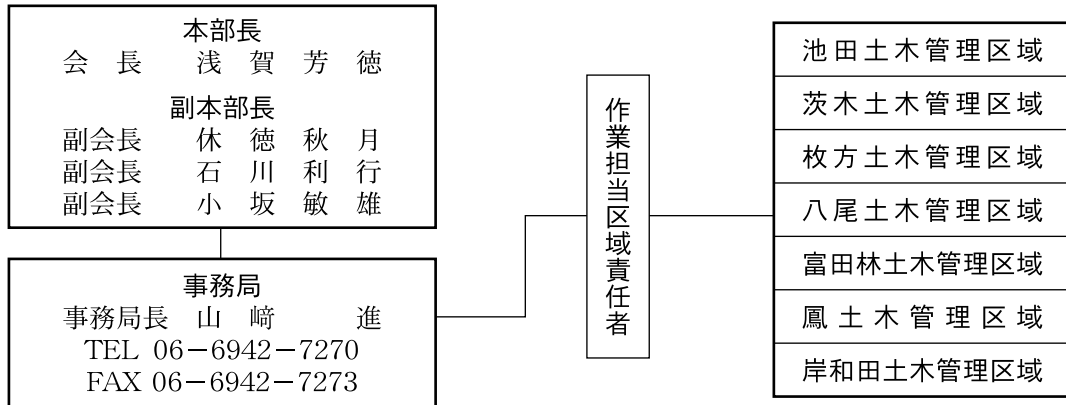
委員会等名	部会等名	部会委員
<b>総務委員会</b> 委員長 松島 徹 (株修成建設コンサルタント)	<b>総務部会</b> 部会長 青木 寛章 (株浪速技研コンサルタント)	池畑 善規 (株池畑測量事務所) 小澤 晃 (富士測量株)
	<b>厚生部会</b> 部会長 中森 義和 (日本テクノ株)	織田 幹範 (株扶桑工務所) 室賀 信男 (株ムロガ)
	<b>調査部会</b> 部会長 白井田 輝雄 (協和設計株)	藤原 進 (株藤原測量設計事務所)
<b>技術委員会</b> 委員長 尾崎 久一 (東洋技研コンサルタント株)	<b>技術部会</b> 部会長 土橋 國宏 (写測エンジニアリング株)	森本 光廣 (株森本測量設計) 西上 博幸 (株NIKKO)
<b>広報委員会</b> 委員長 志馬 二三夫 (株ケーシック)	<b>情報部会</b> 部会長 望月 進 (本州コンサルタント株)	山田 裕一 (株関西シビルコンサルタント) 森川 公夫 (株ユマニス)
	<b>広報誌等編集部会</b> 部会長 寺田 敏春 (全日本コンサルタント株)	鈴木 達彦 (近畿技術コンサルタンツ株) 岡田 耕三 (株ティー・エス・シー) 木下 賛三 (秋山測量設計株)
<b>地域委員会</b> 委員長(副会長) 休徳 秋月 (株キュートク)	<b>北部地域部会</b> 部会長 中庭 和秀(関西工事測量株) 副部会長 須崎 保(株セリオス)	
	<b>中部地域部会</b> 部会長 神田 辰生(大建測量設計株) 副部会長 辻 保彦(株アサダ)	
	<b>南部地域部会</b> 部会長 川畑 昭二(南海カツマ株関西支社) 副部会長 小澤 晃(富士測量株)	

## 〔特命委員会〕

<b>独禁法遵守特別委員会</b> 委員長 石川 利行 (副会長) (中央復建コンサルタンツ株)	
<b>災害対策特別委員会</b> 委員長 浅賀 芳徳 (会長) (株GIS関西)	
<b>測量の日特別委員会</b> 委員長 小坂 敏雄 (副会長) (株かんこう)	柿木 浩一 (株アーバンエース) 河内 清 (ジェイアール西日本コンサルタンツ株) 藤井 康之 (株富士開発コンサルタント) 井澤 善彦 (株井沢設計)



大阪府都市整備部と災害時における測量作業の応援協力に基づく  
**社団法人 大阪府測量設計業協会 災害応援組織体制(平成19年度)**



**池田土木管内 (能勢町・豊能町・池田市・箕面市・豊中市)**

土木 事務所等名	作業担当区域 責任者	連絡責任者	調 査 班		
			会 社 名	氏 名	電話番号
池田土木事務所	(株)ムロガ (洞 剛) 072-721-7525	(株)藤原測量設計事務所 (藤原 進) 072-752-2288	秋山測量設計(株) (株)森本測量設計 関西工事測量(株)	木 下 賛 三 森 本 光 廣 中 庭 和 秀	06-6304-0567 06-6336-1207 072-749-1188
		大洋測量設計(株) (廣瀬 勉) 06-6331-7752	(株)共立エンジニアリング 関西総合コンサルタント(株) (株)NIKKO	藤 本 叡 椋 本 幸 春 池 田 敬 則	06-6352-0798 06-6357-2755 06-6323-6675

**茨木土木管内 (茨木市・吹田市・高槻市・摂津市・島本町)**

土木 事務所等名	作業担当区域 責任者	連絡責任者	調 査 班		
			会 社 名	氏 名	電話番号
茨木北部安部流川ダム建設事務所	(株)浪速技研 コンサルタント (青木 寛章) 072-623-3695	協和設計(株) (大在家 進) 072-627-9351	(株)扶桑工務所 (株)共栄テック	織 田 幹 範 藤 原 博 子	072-623-0483 06-6384-5094
		(株)セリオス (久保 新一郎) 06-6222-1451	(株)富士開発コンサルタント (株)池畑測量事務所	藤 井 康 之 大河内 進	072-627-0157 06-6386-8888

**枚方土木管内 (門真市・枚方市・交野市・四条畷市・大東市・寝屋川市・守口市)**

土木 事務所等名	作業担当区域 責任者	連絡責任者	調 査 班		
			会 社 名	氏 名	電話番号
枚方寝屋川水系改修工営所	(株)かんこう (清水 啓治) 06-6933-1161	写測エンジニアリング(株) (細田 量秀) 06-6768-3144	(株)夏目技術コンサルタント (株)アサダ	松 田 智 己 石 田 徹	072-854-6191 06-6977-0055
		(株)ケーシック (稲田 良晴) 072-846-4641	ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) 大手前産業(株)	岡 本 聖 智 大久保 慶 和	06-6303-6971 06-6763-2261

八尾土木管内（八尾市・東大阪市・柏原市）

土木 事務所等名	作業担当区域 責任者	連絡責任者	調 査 班		
			会 社 名	氏 名	電話番号
八尾東部 大阪流 土木治 事務所域 所下水 道事務 所	本州コンサルタント(株) (豊田 公仁) 072-992-1451	(株)GIS関西 (北川 育夫) 06-6110-2120	(株)井沢設計 原測量設計(株) (株)テスク	井 澤 善 輝 原 忠 往 阪 口 裕 彦	072-998-2723 072-987-9173 072-981-0015
		(株)修成建設 コンサルタント (杉本 廣三) 06-6452-1081	(株)セック (株)日建技術コンサルタント 富士測量(株)	廣 田 早 三 山 野 進 小 澤 晃	06-6705-8755 06-6744-7000 06-6771-5422

富田土木管内（美原町・河南町・太子町・千早赤阪村・富田林市・藤井寺市・羽曳野市・大阪狭山市・河内長野市・松原市）

土木 事務所等名	作業担当区域 責任者	連絡責任者	調 査 班		
			会 社 名	氏 名	電話番号
富南 田部 林流 土木域 事務所下水 道事務所	日本テクノ(株) (中森 義和) 06-6346-4466	(株)阪南 コーポレーション (西野 敏隆) 072-938-2010	(株)セイコー 日原測量(株) (株)ティー・エス・シー	中 川 智 今 井 章 夫 岡 田 耕 三	0721-25-2728 072-955-0510 0721-25-0771
		東洋技研 コンサルタント(株) (尾崎 久一) 06-6886-1081	近畿技術コンサルタンツ(株) (株)ジオテクノ 関西大阪営業所	車 田 充 中 島 浩	06-6946-5771 06-4801-0207

鳳土木管内（堺市・和泉市・泉大津市・高石市・忠岡町）

土木 事務所等名	作業担当区域 責任者	連絡責任者	調 査 班		
			会 社 名	氏 名	電話番号
鳳港 土木湾 事務所局 所	中央復建 コンサルタンツ(株) (飯野 修二) 06-6160-3362	(株)タカダ (高田 剛) 06-6344-0540	大建測量設計(株) 第一建設設計(株)	西 原 直 人 諫 田 市 郎	06-6314-1464 06-6353-3051
		南海カツマ(株) 関西支社 (林 裕) 072-241-8565	(株)山一技研 (株)ユマニス	柏 原 孝 康 吉 澤 智 秋	06-6942-3701 06-6953-3947

岸和田土木管内（熊取町・田尻町・岬町・岸和田市・貝塚市・泉佐野市・泉南市・阪南市）

土木 事務所等名	作業担当区域 責任者	連絡責任者	調 査 班		
			会 社 名	氏 名	電話番号
岸南 和田大 土木阪 事務所湾 所流 域下水 道事務 所	(株)キュートク (松岡 晴光) 06-6578-2001	中調査測量(有) (中 稔) 072-433-2498	タカヤ工専技術(株) (株)関西シビルコンサルタント (株)淀川アクテス	大 角 国 治 黒 川 俊 浩 池 田 幸 義	06-6784-2930 06-6838-7061 06-6328-7348
		全日本 コンサルタント(株) (井口 哲男) 06-6646-0677	五洋設計(株) (株)アクタス (株)アーバン・エース	石 橋 光 廣 須 古 堯 夫 南 波 芳 樹	06-6762-9888 06-6312-2771 06-6359-2683

平成19年6月

# 会 員 名 簿

(平成19年8月1日現在)



# 会員名簿

63社（正会員57 賛助会員6）

平成19年8月1日現在

	会社名 代表者名	郵便番号	所在地	電話/FAX E-mail URL
ア	(株) アーバン・エース 柿木浩一	530 -0012	大阪市北区芝田1-4-8 北阪急ビル4F	06 (6359) 2752/06 (6359) 2781 kk.uace99@hankyu.co.jp http://www.uace.hankyu.co.jp
	(株) アクタス 須古堯夫	530 -0047	大阪市北区西天満5丁目6-10 富田町パークビル	06 (6312) 2771/06 (6312) 2774 daihyou@actas.info http://www8.ocn.ne.jp/~actas/
	(株) アサダ 辻保彦	537 -0001	大阪市東成区深江北1-10-25	06 (6977) 0055/06 (6977) 0065 soumu@asada-con.co.jp http://www.asada-con.co.jp
	秋山測量設計(株) 木下賛三	532 -0011	大阪市淀川区西中島3-19-7 ユヤマビル	06 (6304) 0567/06 (6304) 0568 a.s.somu@axel.ocn.ne.jp
イ	(株) 池畑測量事務所 池畑善規	564 -0045	吹田市金田町28-19	06 (6386) 8888/06 (6386) 8062 ikehatag@eagie.ocn.ne.jp
	(株) 井沢設計 井澤善彦	581 -0013	八尾市山本町南1丁目4-10	072 (998) 2723/072 (998) 2768 info@izawasekkei.co.jp
オ	(株) オース 西田茂弘	590 -0032	堺市堺区西永山園6-3	072(221) 0205/072 (222) 4107 os-osaka@sakai.zaq.ne.jp
	大手前産業(株) 大久保慶和	540 -0004	大阪市中央区玉造1丁目14-14 原内ビル2階	06 (6763) 2261/06 (6762) 6238
カ	(株) かんこう 岡村吉郎	536 -0006	大阪市城東区野江1-12-8	06 (6935) 6910/06 (6935) 6961 kanko@kanko.cityis.co.jp http://www.kanko.cityis.co.jp/
	関西工事測量(株) 中庭和秀	562 -0035	箕面市船場東2丁目1-15	072 (749) 1188/072 (749) 1818 info@kankou.co.jp http://www.kankou.co.jp
	(株)関西シビルコンサルタント 山田裕一	532 -0011	大阪市淀川区西中島5丁目4番20号	06 (6838) 7061/06 (6307) 5582 info@kccll.co.jp http://www.kccll.co.jp/
	関西総合コンサルタント(株) 椋本幸春	530 -0043	大阪市北区天満3-3-7-1101 リーガル天満橋11F	06 (6357) 2755/06 (6357) 2756 kcc@chive.ocn.ne.jp
キ	(株) キュートク 休徳秋月	550 -0015	大阪市西区南堀江4-17-18 原田ビル	06 (6578) 2001/06 (6578) 2006 info@kyu-toku.com http://www.kyu-toku.com/
	(株) 共栄テック 松岡敏夫	564 -0063	吹田市江坂町3丁目17-9 山本ビル202号	06 (6384) 5094/06 (6339) 3264 kyoueit@pearl.ocn.ne.jp
	(株) 共立エンジニアリング 藤本勲	530 -0037	大阪市北区松ヶ枝町1-39 東天満エンビィビル9階	06 (6352) 0798/06 (6353) 1255 eigyout@kyouritu.jp
	協和設計(株) 本下稔	567 -0877	茨木市丑寅2-1-34	072 (627) 9351/072 (627) 9350 honsha-soumu@kyowask.co.jp http://www.kyowask.co.jp
	近畿技術コンサルタンツ(株) 鈴木達彦	540 -0031	大阪市中央区北浜東2-16 日刊工業新聞大阪支社ビル	06 (6946) 5771/06 (6946) 5778 oosaka@kingi.co.jp http://www.kingi.co.jp
ケ	(株) ケーシック 高田吉次	573 -0027	枚方市大垣内町2-17-3	072 (846) 4641/072 (846) 5087 kcc@pearl.ocn.ne.jp

※ 協会ホームページからも検索できます。

	会社名 代表者名	郵便番号	所在地	電話/FAX E-mail URL
コ	五洋設計(株) 石橋光廣	540 -0005	大阪市中央区上町1-20-5 和広ビル	06(6762)9888/06(6768)0907 goyo-s@hkg.odn.ne.jp
シ	(株)GIS関西 浅田真治	550 -0005	大阪市西区西本町1-12-17 テクノセンタービル	06(6110)2120/06(6110)2125 info@gis-kansai.jp http://www.gis-kansai.jp
	ジェイアール西日本コンサルタンツ(株) 河内清	532 -0011	大阪市淀川区西中島5-4-20 中央ビル9F	06(6303)6971/06(6309)8304 info@jrnc.co.jp http://www.jrnc.co.jp
	(株)ジオテクノ関西 大阪営業所 中島浩	530 -6029	大阪市北区天満橋1-8-30 OAPタワー29F	06(4801)0207/06(4801)0208 nakaj@geotec.co.jp
	写測エンジニアリング(株) 土橋國宏	543 -0001	大阪市天王寺区上本町3-2-15	06(6768)0418/06(6768)8520 info@ss-eng.co.jp http://www.ss-eng.co.jp
	(株)修成建設コンサルタント 菅原武之	553 -0002	大阪市福島区鷺洲2-5-15	06(6452)1081/06(6453)0777 sceigyo@shusei.co.jp http://www.shusei.co.jp
セ	(株)セイコ一 西端憲治	584 -0069	富田林市錦織東2丁目12-9	0721(25)2728/0721(24)1389 office@seicom.jp
	(株)セツク 廣田早三	547 -0034	大阪市平野区背戸口1丁目22-20	06(6705)8755/06(6705)7477
	(株)セリオス 須崎保	541 -0048	大阪市中央区瓦町2丁目4番10号501	06(6222)1451/06(6222)1452 info@serious.co.jp http://www.serious.co.jp
	全日本コンサルタント(株) 寺田敏春	556 -0017	大阪市浪速区湊町1丁目4番38号 近鉄新難波ビル3F	06(6646)0030/06(6646)0682 somu@zennippon-c.co.jp http://www.zennippon-c.co.jp
タ	(株)タカダ 高田剛	530 -0001	大阪市北区梅田1-2-2-1200 大阪駅前第2ビル12F	06(6344)0540/06(6344)0605 osk.honbu@takada-con.jp http://www.takada-gr.co.jp
	タカヤ工専技術(株) 大角国治	577 -0801	東大阪市小阪2-19-8	06(6784)2930/06(6784)2935 takaya@eagle.ocn.ne.jp
	大建測量設計(株) 上田博司	530 -0024	大阪市北区山崎町1-6	06(6314)2800/06(6313)0326 gyomu@daiken-sd.co.jp http://www.daiken-sd.co.jp
	第一建設設計(株) 諫田市郎	531 -0061	大阪市北区長柄西1-3-19 第一天六ビル	06(6353)3051/06(6353)3561 inf@daiichi-ks.co.jp
	大洋測量設計(株) 廣瀬勉	561 -0813	豊中市小曾根5丁目1-10	06(6331)7752/06(6333)3201 tssk@iris.eonet.ne.jp
チ	中央復建コンサルタンツ(株) スナオ 朴 ヨシトモ 慶智	533 -0033	大阪市東淀川区東中島4丁目11番10号	06(6160)1139/06(6160)1239 eigyo@cfk.co.jp http://www.cfk.co.jp
テ	(株)ティー・エス・シー 岡田耕三	584 -0033	富田林市富田林町1-25	0721(25)0771/0721(25)0787 k.tsc7@vega.ocn.ne.jp
	(株)テスク 阪口裕彦	579 -8046	東大阪市昭和町16-7	072(981)0015/072(981)0055 tesuku@tesuku.co.jp http://www.tesuku.co.jp

	会社名 代表者名	郵便番号	所在地	電話/FAX E-mail URL
ト	東洋技研コンサルタント(株) 島村尚伸	532 -0025	大阪市淀川区新北野1-14-11	06(6886)1081/06(6886)1080 info@toyogiken-ccei.co.jp http://www.toyogiken-ccei.co.jp
ナ	中調査測量(有) 中稔	597 -0072	貝塚市畠中1-2-17	072(433)2498/072(422)7017 nakachousa@rinku.zaq.ne.jp
	(株)夏目技術コンサルタント 松田智己	573 -0046	枚方市宮之下町8-2	072(854)6191/072(852)5241 info@natsume-c.co.jp http://www.natsume-c.co.jp
	(株)浪速技研コンサルタント 青木寛章	567 -0041	茨木市下穂積1-2-29	072(623)3695/072(626)7649 soumu@naniwa-giken.co.jp http://www.naniwa-giken.co.jp
	南海カツマ(株)関西支社 川畑昭二	592 -8335	堺市西区浜寺石津町東1-2-21	072(241)8561/072(241)8571 eigyou-kansai@nankai-katsuma.co.jp http://www.nankai-katsuma.co.jp
ニ	(株)日建技術コンサルタント 津田政憲	542 -0012	大阪市中央区谷町6丁目4番3号	06(6766)3900/06(6766)3910 info@nikken-gcon.co.jp http://www.nikken-gcon.co.jp/
	(株)NIKKO 西上博幸	533 -0031	大阪市東淀川区西淡路1-1-32	06(6323)6675/06(6323)6261 nikko@osaka.email.ne.jp
	日本テクノ(株) 山本康雄	530 -0001	大阪市北区梅田1丁目1-3 大阪駅前第3ビル25F	06(6346)4466/06(6346)4661 info@jpn-techno.com http://www.jpn-techno.com
ハ	原測量設計(株) 原忠往	579 -8065	東大阪市新池島町3-1-5	072(987)9173/072(987)9178 harasoku@minos.ocn.ne.jp
	(株)阪南コーポレーション 西野敏隆	583 -0871	羽曳野市野々上3-7-23	072(938)2010/072(952)0809 soumu@hannan-corp.com http://www.hannan-corp.com/
ヒ	日原測量(株) 今井章夫	583 -0026	藤井寺市春日丘2-8-20	072(955)0510/072(953)6148 hihara@iris.eonet.ne.jp
フ	(株)扶桑工務所 織田幹範	567 -0035	茨木市見付山2-4-25	072(623)0483/072(623)0040 fuso-kms@onyx.dti.ne.jp
	(株)富士開発コンサルタント 藤井康之	567 -0811	茨木市上泉町1-20	072(627)0157/072(627)0154 info@fujikaihatsu-con.co.jp http://www.fujikaihatsu-con.co.jp/
	富士測量(株) 小澤晃	543 -0061	大阪市天王寺区伶人町3-28	06(6771)5422/06(6771)5424 info@fujisokuryo.com
	(株)藤原測量設計事務所 藤原進	563 -0047	池田市室町7-30	072(752)2288/072(753)6314 fujixs@fujiwara-ce.co.jp
ホ	本州コンサルタント(株) 望月進	581 -0007	八尾市光南町1-5-20	072(992)1451/072(992)0260 sales@honshu-net.com http://www.honshu-net.com/
ム	(株)ムロガ 室賀信男	562 -0004	箕面市牧落3-14-32	072(721)7525/072(721)5875 muroga@muroga.co.jp http://www.muroga.co.jp
モ	(株)森本測量設計 森本光廣	561 -0833	豊中市庄内幸町2-15-1	06(6336)1207/06(6336)1208 msurv@silver.ocn.ne.jp

	会社名 代表者名	郵便番号	所在地	電話/FAX E-mail URL
ヤ	(株) 山 一 技 研 柏 原 孝 康	540 -0012	大阪市中央区谷町1-3-5 オグラ天満橋ビル5F	06 (6942) 3701/06 (6942) 3706 info@yamaichi-giken.co.jp
ユ	(株) ユ マ ニ ス 森 川 公 夫	535 -0031	大阪市旭区高殿4-22-40 マツダビル	06 (6953) 3947/06 (6953) 3970 humanus@humanus.co.jp
ヨ	(株) 淀 川 ア ク テ ス 池 田 幸 義	533 -0014	大阪市東淀川区豊新3-25-18	06 (6328) 7348/06 (6328) 0808 osaka@y-actes.co.jp http://www.y-actes.co.jp/

賛助会員6社

	会社名	代表者名	郵便番号	所在地	電話 FAX	営業品目
	アイサンテクノロジー(株) 営業本部 大阪営業所	島 藤 藤 二	540 -0026	大阪市中央区内本町1-3-5 内本町山森住友生命ビル3F	06 (6943) 6191 06 (6943) 6380 http://www.aisantec.co.jp	測量コンピューター CAD販売
	川田テクノシステム(株) 大阪支社	浦 井 正 勝	550 -0014	大阪市西区北堀江1-22-19	06 (6538) 0683 06 (6538) 0720 http://www.kts.co.jp	電子納品対応 システム開発・販売
	(株) コ ノ エ 測 器	河 野 栄	578 -0957	東大阪市本庄中2-3-36	06 (6747) 6051 06 (6747) 6053 http://www.konoe.co.jp/	測量明示境界用品
	(株) ト プ コ ン 販 売 大阪営業所	村 石 隆	577 -0012	東大阪市長田東1-3-12	06 (4308) 8411 06 (4308) 8418 http://www.guppy-net.com	GPS 測量機器、 GIS関連販売
	福井コンピュータ(株) 大阪営業所	山 田 健 介	532 -0004	大阪市城東区永田4-15-6 深江橋MHビル2階	06 (6963) 5310 06 (6963) 5420 http://www.fukuicompu.co.jp/	測量・建築・土木設計・ CADの開発販売保守
	三 菱 電 機 (株) 関西支社	内 山 安 政	530 -8206	大阪市北区堂島2丁目2-2	06 (6347) 2536 06 (6456) 2281 http://www.mitsubishielectric.co.jp/	電気器具製造販売

## 編集後記

広報誌等編集部部长 寺田 敏 春

本年は、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」に基づく入札契約方式、業務形態とその評価方式について測量・建設コンサルタント委託業務においても具体的な動きが顕在化してくる一年になりました。

最初に、「国土交通省直轄事業の建設生産システムにおける発注者責任に関する懇談会中間とりまとめ」（平成18年9月）の提言を受け、国土交通省が発注する設計コンサルタント業務等成果の向上に資する諸方策や様々な課題について、発注者、受注者及び学識経験者の三者により政策・方策の立案に資する相互の意見交換を行う「設計コンサルタント業務等成果向上に関する懇談会」中間とりまとめが本年3月になされました。このなかで具体的な取り組みの内容として、次の3点が示されました。

- ・ 詳細設計業務にも「総合評価方式」を導入し、その際の評価方法として、価格点と技術点の「加算方式」を適用する必要がある
- ・ 業務完了検査後に設計業務受注者以外の第三者に成果品の品質評価を委託する必要がある
- ・ 施工段階において、発注者（設計担当・工事担当）、設計者、施工者の三者による「三者会議」を実施し、設計思想の伝達及び情報共有を図る必要がある

一方、大阪府においては本年4月より電子入札と一般競争入札の拡大が図られることとなり、測量・建設コンサルタント委託業務においても本年度中は指名競争入札から一般競争入札に段階的に移行し、その一部において入札方式が紙方式から電子入札方式へと変わり、平成20年度には全ての入札方式が一般競争・電子入札方式に移行することとなりました。

このように、私たち協会会員企業にも大きな変革の波が直接押し寄せてくることとなりましたが、私たちは、これらの時代・社会の要請に応じながら、これまで同様、安全・安心な国土を構築し、プライドを持って社会に貢献していきたいと考えております。

最後になりましたが、関係各位、ご執筆いただいた方々には大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

平成19年7月

---

## 府測協ニュース 第54号

### 広報委員会

委員長 志 馬 二三夫 [株ケーシック]

### 広報誌等編集部会

部会長 寺 田 敏 春 [全日本コンサルタント(株)]

委員 鈴 木 達 彦 [近畿技術コンサルタンツ株]

〃 岡 田 耕 三 [株ティー・エス・シー]

〃 木 下 賛 三 [秋山測量設計株]

事務局 山 崎 進

〃 上 坂 晃 代

印刷発行 平成19年7月

発行所 社大阪府測量設計業協会

〒540-0012

大阪市中央区谷町2丁目4番5号

TEL (06) 6942-7270

FAX (06) 6942-7273

E-mail oosakass@oak.ocn.ne.jp

URL <http://www.osakafusokukyo.org>

印刷所 株セイカ

大阪市東成区東小橋1丁目16番6号

---